

エコちゃんとズーパ かんきょう旅行



地震も恐いかも知れませんが、この異常な暑さは将来の子供達が成長した時の、生活環境の過酷さを予知させる様で心配です。次次に住み良い暮らしを届けたいです。



相愛会環境問題編集部

平成 17年 8月 2日発行 第 019号

《東京第一教区》 <http://homepage3.nifty.com/souaikai-tokyo/>

《現代は親子の会話が大切な時代。そして次に大切な事は親子で環境を語る事では無いでしょうか。》

エコちゃんの《かんきょうガイド旅行 全国へ、世界へ！！》



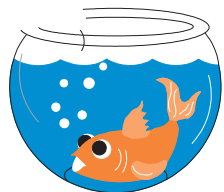
《環境》

「毎日暑いですね。さすがは夏休みも終る頃には夏休みらしい話題も多いですよ環境博士。」

「ほう。そうかい。」

「草津市（滋賀県）の「渋川ビオトープの会」では小学校にあるビオトープの整備作業や観察会を行ったらしいです。」

「それ良いね。夏休みでないと中々本格的に出来ないからね。楽しいだろうね。」



「此の小学校の周りでは自然環境が余り無いので、近くの皆さんが子供達に自然を楽しく学ばせたいと、地域の住民の皆さんが月に二回集まって、ビオトープを作って来たそうです。」

「そう云えばエコちゃんはビオトープって知っているかい。」
「はい。動物や植物が恒常的に生活できるように造成または復元された小規模な生息空間。公園の造成・河川の整備の計画などに取り入れられている。」

〔ドイツ語で生物（bio）と場所（tope）を示す造語〕と云う事ですね。」

「三省堂提供「デイリー 新語辞典」的答えだね。」

「すごいっ。」

「からかわないで下さい。」

<http://homepage2.nifty.com/6789/kyo.01.html>
父親教室
お父さんがんばって！

<http://www57.tok2.com/home/zao/dainihon.01.html>
大日本史復刻版
日本一古い歴史書ダウンロード

「観察会はとても楽しかったそうです。」

「そりゃ良かった。めだかや、たなご、ぎんやんまも居て、子供達は大喜び。」

「はっはっはっはっは。うれしいねえ。」

《環境》

「こんな話題が有りますよ。」

「どんなだい。」

「日本のあちこちに飛来するヒドリガモは干潟環境に悪さをする《アオサ》を沢山餌に食べるんだって。」

香川大学の一見先生が発見したんだって。」

「ふむふむ。」

「ヒドリガモの重量の半分位も食べるんだって。」

「其れで環境浄化に役立って居るんだね。」

「その通り。」

「アオサは秋口から枯れては、干潟表層の酸素を奪い。アサリ

JAF「セーフティドライブとエコロジー」
交通安全環境活動
<http://www.jaf.or.jp/safety/>



ゴカイが死んじゃってしまうそうなの。」

「そりゃ、漁師さんは大助かりじゃ。」

「はい。」

「自然エネルギーを普及させたいと願う京都会議以後の取組みがどんどん広がっているよ。」

「そうだね、NPO法人などが6年前に始めた「自然エネルギー学校」の卒業生が（一般市民）新しく自然エネルギーに関する

午後 1:00~ 4:30迄 大調和の精神から国際平和へ
教区大会9/25(日)千代田区公会堂へ行こう!!

<http://tokyo.cool.ne.jp/nisankatanso/saku.html>

教育 110番

百戦錬磨！鎌先生のサイト！

学校を、九州や名古屋で立ち上げた。「気候ネットワーク」と云うんだ。

月一度の講座を開くそうだ。」

「ねえ、博士。」

《環境》

「今度はなんだい。」

「困った話があるんだ。」

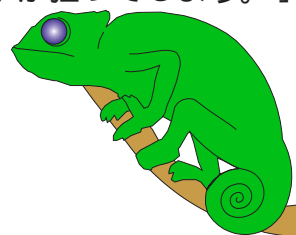
「それは。」

「最近ゲームで《虫キング》なんか流行って、それは良いんだけど、一時の流行りで、

外国産の昆虫を飼い始め、飼うのに飽きたか、逃げたか、逃亡虫の虫達が増え続けて居るらしい。」

「そりゃ不味い。」

生態系（自然界のある地域に住むすべての生物群集とそれらの生活に關与する環境要因とを一体として見たもの。エコシステム。）が狂ってしまう。」



「皆さん。ペットを飼うのも、可愛いがるのも、情操教育で、良い事かも知れませんが、ペットは人間とは違いますが、生き物は大切に、可愛がって、無闇に捨てない様にしよう。」

「可哀想なだけではなく、日本の動物の生態系を壊し、取りかえしのつかない事になります。」

夏休み前の特別企画、環境問題専門のサイト紹介
市民のための環境学ガイド
<http://www.yasuienv.net/>

最近の環境問題を正しく理解しやすい様簡単に解説。